

せい らう まち 聖籠町 せ 議会だより

新潟県聖籠町議会

VOL.143

6月議会

令和5年

7月28日発行

天まで届け みんなの想い
(蓮小創立150周年の大運動会)

ハッピーチャットの配付決まる!!

 電小こどもの声

スバリ直言! 町政を問う

3年ぶりに意見交換会を開催しました (P.14)

(P.2)

(P.6)

(P.8)

補正予算 大雪被害の果樹農家へ

再建、修繕にかかる経費の3割を支援

「おいしい果物がこれからも採れるよう復旧してほしいね。」

一般会計補正予算は、主に令和4年12月の大雪により被害を受けた果樹農家への支援と、原油価格・物価高騰対策として、昨年度に引き続き3つの支援を行います。



項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	2億2881万円	歳入	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2839万円	85億7749万円
		歳入	繰越金 1億6234万円	
		歳出	★大雪被災特別支援事業補助金 754万円	
			★原油価格・物価高騰対策支援事業補助金 6520万円	
			★生産資材等価格高騰対策支援事業補助金 1151万円	
			★子育て・生活応援事業補助金 7038万円	
			聖籠地場物産館コンサルティング業務委託 295万円	
			消雪パイプ設置工事（役場前道路） 2789万円	
			小学校改修工事（3小学校 オートロック設置） 411万円	

★ 大雪被災特別支援事業補助金 754万円

昨年12月18日からの大雪により被害を受けた果樹農家を対象とした、ほ場の復旧等に対する支援です。県内では本町のみが大きな被害を受けたため、国の災害指定がされず、町単独で実施するものです。補助対象は被災した施設の再建にかかる経費で、自力作業とした場合の労務費も対象となります。その経費の3割以内を補助します。



★ 原油価格・物価高騰対策 支援事業補助金 6520万円

小規模事業者、飲食・宿泊・旅客業、一定要件を満たす農業者を対象に、要件を満たした事業者に補助します。

★ 生産資材等価格高騰対策 支援事業補助金 1151万円

令和5年の生産目安数量を達成している農業者を対象に、作付けをしている田、畑と樹園地に対して10アール当たり1千円（上限20万円）を補助します。

★ 子育て・生活応援事業 7038万円

町民生活の負担軽減のため、「ハッピーチケット」として町民1人当たり3千円分を配付、子育て世帯には子ども1人当たり5千円分を加算して配付します。また、町民のリフレッシュ事業として、「ざぶ〜ん利用券」1800円分を全世帯に配付します。いずれも利用期間は、令和5年9月1日～令和6年2月5日です。

質疑の抜粋

Q 事業は失敗ではなかったか

A 田中智之議員 生産資材等価格高騰対策支援事業補助金の昨年の受給実績が、畑および樹園地は約11%と低かった。原因は何か。この事業は失敗だったのではないか。それをどのよう反省して今回はどう生かすのか。

A 政策自体を検討すべき

町長 田、畑と樹園地の補助額が一律10アール当たり千円という単価が、果たして妥当なのかというところは理解している。個々の農家の異なる事情、状況を町は把握しきれない。今回は文書に加えて農業委員を通して声かけをお願いしたい。それでも効果がなければ、政策自体を検討しなければいけない。

Q 社長兼任が問題では

青木順議員 聖籠地場物産館コンサルティング業務委託として295万円が計上されている。地場物産館には、全ての決定権を持ち責任を取る社長が不在という状態だ。まずはそこだと思いが、どう考えるか。復活させるというのであれば、ぜひ強い気持ちを持って話を進めてほしいと思うがどうか。

A 社長を据えることが本来の姿

町長 副町長が社長だが、当時はテナント方式だったので問題はなかった。今後存続となれば新たな人を社長に据えるのが本来の姿だ。存続に向けての検討として、さまざまに人脈やノウハウを持つ方から情報や考えを聞き、町の方向性を決めていきたい。結論を出す最終的な時期ではないかと思っている。

Q 道の駅の専門家で大丈夫なのか

小川議員 このコンサルト業者は道の駅を専門にしている。食い違いたいと思うが、どうか。

A 職員で作り上げることは難しい

町長 内部の職員だけでは全てを作り上げることは難しい。さまざまなことについての見識が非常に深く、大変ありがたい意見がいただけていると思う。



情報発信 頑張っています

6月議会 定例会

令和5年6月定例会は6月13日から19日まで7日間の会期で開かれました。

一般質問には14人の議員中11人が登壇。農業政策、学校設備、健康づくり、教育の課題、放課後児童クラブ、国際交流、まちづくり懇談会、高齢者支援、育英資金、バイオマス発電所、海のにぎわい館などについて論戦が交わされました。

また条例の改正・廃止、山倉小学校の工事請負契約の締結、監査委員の同意、令和5年度補正予算などを審議し、原案のとおり可決しました。

条例改正

火災援護資金の貸付けに関する条例等の一部改正

議決機関である議会と執行機関である首長との役割分担のため、見直し。火災援護資金の貸付けに必要な調査を行う委員会を廃止。聖海荘運営委員会、労働対策委員会、環境審議会、下水道審議会の委員に町議会議員を選任しないこととする。

国土利用計画審議会条例を廃止する条例

本町の土地利用関係の計画は総合計画審議会等により審議されている実態があり、当該条例を廃止する。

中村恵美子議員 国土利用計画審議会は平成2年6月に設けられたが、それから今までに委員会は開かれたか。

総合政策課長 平成2年度の活動を最後に休止している。本来は13年度が更新の年だったが、それもされず活動もなかった。

除雪ドーザの購入にあたり、その予定価格が700万円以上のため、議会の議決を求めるもの。

財産の取得

宮沢光子議員 納入期限が令和6年3月31日だ。今期の除雪には間に合わないが、除雪は大丈夫か。

ふるさと整備課長 前のドーザがまだ使えるため、台数としては前年同様だ。通年通り頑張る。

田中智之議員 雪に備え少しでも早く納入してもらえよう、町から業者らに働きかけられないか。

ふるさと整備課長 発注段階で早めにと話をするが、かなり厳しい状況と聞いている。

伊藤千穂議員 当初予算では3700万円以上のドーザの予定だったが、



導入後、37年目の冬を迎えるドーザ
故障も増えてきました

今回は2600万円だ。当初の計画と仕様の変更などがあったのか。

ふるさと整備課長 仕様書自体は当初と変わっていない。詳細は承知していない。

青木順議員 仮に予定より早く納入された場合、運転手の対応やチェーンの準備等はどうか考えているのか。

ふるさと整備課長 使用が可能なら使用したい。運転手は直営の運転手がおり、対応できる。

議員表決結果報告

令和5年第2回聖籠町議会臨時会

議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

提出者	議案等														採決結果	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
町長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
専決処分の承認を求めるについて [聖籠町税条例の一部を改正する条例]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
専決処分の承認を求めるについて [聖籠町国民健康保険税条例の一部を改正する条例]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
令和5年度聖籠町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

令和5年第2回聖籠町議会定例会

議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

町長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
聖籠町財政調整基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
聖籠町税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
聖籠町火災援護資金の貸付けに関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
国土利用計画（聖籠町計画）審議会条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
監査委員の選任につき同意を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
工事請負契約の締結について [山倉小学校屋上防水・外壁改修工事]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
財産の取得について [除雪ドーザ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和5年度聖籠町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和5年度聖籠町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和5年度聖籠町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和5年度聖籠町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和5年度聖籠町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
聖籠町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

行政報告



にしわき 西脇町長

まちづくり懇談会

5月14日と28日の2日間の懇談会では、3小学校のランチルームを会場に、経営戦略推進プランと今年度予算のポイントについて説明し、将来のまちづくりについて意見交換を行いました。

防災出前講座

防災専門員が講師となり、希望する集落や学校、各種団体等に出向いて実施する「防災出前講座」事業を今年度から始めました。広報やホームページ等で希望者を募集しています。

ワクチン接種

今年度の接種予定は、9月から初回接種を終了

分を加算します。ざぶくんに利用券1800円分の全世帯への配付も併せて行います。

小規模事業者、飲食業、宿泊業、旅業を営んでいる町内の事業所、小規模事業者の要件を満たす農業者で、加湿装置等の付帯設備を設置した施設を用いて園芸作物を作付けする農業者や畜産業を営む農業者を対象とした補助事業を実施します。

している全体的の方に対して、追加接種を実施することに加えて、65歳以上の高齢者や基礎疾患をお持ちの方など重症化リスクの高い方を対象に、5月から8月にかけて前倒しで1回接種を実施するという方針が示されています。

「生産資材等価格高騰対策支援事業補助金」として、水田、または畑や樹園地において10アール当たり千円の補助金を支給します。

小学生の放課後の過ごし方を充実させる居場所づくりとして、これまでの事業よりも参加対象を拡大し、体育館等の使用も含め、内容を充実させた「放課後子ども教室」の9月の実施に向けて、検討と準備が進んでいます。

原油価格・物価高騰対策

「子育て・生活応援事業補助金」として、ハッピーチケットとざぶくん利用券の配付を8月末までに行います。町民1人当たり3千円分を配付。物価高騰等における子育て世帯への影響を緩和するため、子育て世帯に、子ども1人当たり5千円

放課後子ども教室

小学生の放課後の過ごし方を充実させる居場所づくりとして、これまでの事業よりも参加対象を拡大し、体育館等の使用も含め、内容を充実させた「放課後子ども教室」の9月の実施に向けて、検討と準備が進んでいます。

みなさんの「声」

請願1件を調査

全員賛成で採択

◎30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書

提出者

新潟県教職員組合下越支部 執行委員長 村竹 繁

紹介議員

宮沢光子・中村恵美子

請願の主旨

きめ細かい教育活動をすすめるため、またゆたかな子どもたちの学びを保障するための条件整備は不可欠であることから、国の関係機関に意見書の提出をお願いしたい。

要望事項(一部掲載)

●学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
●中学校での35人学級を早急に実現すること。また、さらなる学級編成標準の引き下げを検討し、30人以下とすること。

↓採択を受け、国に意見書を提出しました。

請願(陳情)書の書き方

町民の皆さんの意見、要望などを町政に反映させる方法のひとつとして請願・陳情の制度があります。

請願書・陳情書は、請願(陳情)する方の住所、氏名を署名または記名押印して、紹介議員(陳情の場合は不要)2人以上の署名または記名押印を受け、請願(陳情)の要旨、理由を記載したものを議長あてに提出してください。

【記載例】

(表紙)
〇〇に関する請願(陳情)書
紹介議員 〇〇〇〇 印
※陳情の場合、紹介議員不要

(内容紙)
〇〇に関する請願(陳情)書
要旨・・・
理由・・・
(要旨・理由を簡単に要領よく記載してください。)
令和 年 月 日
聖籠町議会議長 〇〇〇〇様
請願(陳情)者の住所
氏名 〇〇〇〇 印

議会の豆知識

*意見書とは?
地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して議会の意思を意見としてまとめたもの。

*請願とは?
法に基づき、公の機関に要望を述べる意見書のこと。



亀小子どもの声

亀代小学校の子どもたちにご協力いただきました。元気いっぱいの笑顔をお届けします。

質問項目

- 1・2年生 学校のここがすき!
- 3・4年生 学校でがんばっていることは?
- 5・6年生 将来の夢は?

5年 みやした ななみ 宮下 菜々美さん

わたしの将来の夢は、聖籠町にカフェをひらくことです。たくさんの人を笑顔にしたいからです。飲み物だけでなく、スイーツもそえたいです。

3年 たかはし あさひ 高橋 諒大さん

ぼくががんばっていることは図工と国語です。作ることが楽しくて、うれしいです。読むことが好きです。これからも、がんばっていきます。

1年 こばやし なのは 小林 夏乃葉さん

わたしは、みんなとベンキョウができるかめしろ小学校が大好きです。すこいで、きつたりはったり、クレヨンでぬったりするのが好きです。

6年 わたなべ かほ 渡邊 佳歩さん

動画を見るのが好きなので、将来は動画を作って発信をしたいです。聖籠町のいいところやおもしろい物について作りたいです。

4年 たかはし ゆいか 高橋 唯花さん

私は学校で算数をがんばっています。算数のテストで百点をとると、家族がよろこんでくれるからです。もっと頭がよくなるようにがんばります。

2年 えんどう かな 遠藤 柑奈さん

わたしは、かめしろ小学校のてんぼう台が大好きです。てんぼう台からは、晴れた時には、青い海がかがやいてほう石のように見えます。

第2回臨時会

4月18日

令和5年度聖籠町一般会計補正予算は既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3969万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ83億4869万円と定める予算を全員賛成で可決しました。

- 歳入
 - ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1941万円
 - ・低所得の子育て世帯に対する特別給付金事業費補助金 600万円
 - ・繰越金 1257万円
- 歳出
 - ・価格高騰重点支援事業扶助費 3000万円
 - ・低所得の子育て世帯に対する特別給付金扶助費 600万円

監査委員に

小林 勝治さん(山三賀)



代表監査委員の二宮秀男さんが令和5年6月30日で任期満了となり、新たに小林勝治さんが議会で同意されました。行政運営の監査と町民への報告にご期待申し上げます。

一般質問 町政を問う



高崎 美由貴議員 P 8

- 1 困難な地代交渉 どう考える
- 2 中学校の暑さ対策

宮沢 さやか議員 P 9

- 1 町民が利用しやすい公共交通に
- 2 屋内運動場に空調設備を

宮沢 光子議員 P 9

- 1 脳ドック推奨と費用の助成を
- 2 9月開始に向け研修等どうする

小川 勝也議員 P 10

- 1 今後も直営図書館で
- 2 町の教育 今後の課題は

伊藤 千穂議員 P 10

- 1 放課後児童クラブの

斎藤 豊議員 P 11

- 1 コロナ禍後の国際交流は
- 2 都市計画道路の完成年次は

長谷川 六男議員 P 11

- 1 通学時の安全対策は大丈夫か
- 2 参加者が少なかった町懇談会

中村 恵美子議員 P 12

- 1 子ども医療費の無償化を
- 2 補聴器購入助成額の拡充を

手嶋 満議員 P 12

- 1 聖籠町育英資金貸与の意義は

田中 智之議員 P 13

- 1 果樹の雪害対応 現状と今後は
- 2 バイオマス発電所 延期は3年か

青木 順議員 P 13

- 1 なぜ話をまとめられなかったのか
- 2 スポーツ環境改善せよ 値上げが止まらない
- 3



最適化

困難な地代交渉 どう考える

農業委員会会長 農業委員会は介入できない



たかさき みゆき 高崎美由貴議員の視点

問 基盤整備事業のために、農地中間管理機構を通しての賃貸借契約にし、集積等が推進された。農地利用の最適化は成果が上がったが、耕作者と地権者の顔が見えない。困難になった地代の金額交渉についてどう考えるか。

農業委員会会長 中心となる農業者が耕作者と連携し、地権者との関係を構築することが大事だ。

問 地代は近隣市町村と比較して高い水準にある。今まで地代を変えずにきた背景をどう考えるか。

農業委員会会長 賃借料は、農地法改正により標準小作料制度が廃止された。地権者と耕作者の両者で話し合いをして決めてもらうことになり、農



農地を有効利用するためにも適正な地代設定を

業委員会は介入できないと判断している。

問 風通しの悪い武蔵場に気化式大型冷風機を導入してもらえないか。

教育長 どのような環境整備が必要か協議していく。

問 水道がトイレ以外にほとんどない中学校で、冷水機は必要ではないか。

教育長 生徒は水筒を持参している。水飲み場が不足している状況の改善を優先すべきと考える。

中学校の暑さ対策

バス 町民が利用しやすい公共交通に

町長 利便性と持続可能性双方が重要



みやざわ さやか 議員の視点

町長 要望はあるが、土曜や平日の増便は経費・運転手不足の課題もあり大変難しい状況だ。



町民の生活の足として利用が期待されます

問 バス利用者の割合は。町長 令和4年度の調査では、高校生の利用が54・8%だ。

問 利便性の向上が利用者増につながる。定期券や回数券、ICカード等の導入はできないか。

町長 割引がある定期券・回数券の販売は考えていないが、割引の伴わない回数券の販売は検討したい。ICカードの導入は、費用対効果の面から現時点では難しい。

問 土日、祝日のバス運行の要望はあるか。土曜だけでも改めて検討できないか。

町長 要望はあるが、土曜や平日の増便は経費・運転手不足の課題もあり大変難しい状況だ。

問 今の学生は交通手段に制限がある状況だ。学生の声も聴いてほしい。

町長 新潟交通に、運行の手法を調査、依頼している。

屋内運動場に空調設備を

問 通気性が悪い屋内運動場の熱中症対策も必要だ。設備の設置を計画的に進める考えはないか。

教育長 屋内運動場を含め、空調設備未設置教室への設置について各学校と協議を行い、その必要性・緊急性を整理していきたい。

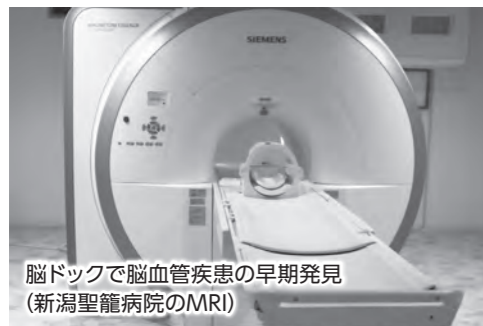
脳疾患 脳ドック推奨と費用の助成を

町長 関係課と協議し内容を精査する



みやざわ みつこ 議員の視点

町長 脳ドックは毎年受



脳ドックで脳血管疾患の早期発見 (新潟聖籠病院のMRI)

問 3年以上続いたコロナ禍は日常の生活を激変させた。町の高齢者のみならず町民の健康状態にどう影響が出ているか調査・分析し、今後の健康づくり事業に反映させることは大事である。どう考えているか。

町長 町では、令和2年度から75歳以上の特定検診受診者に対し、生活機能チェックを実施している。その結果から保健師による個別の支援を実施している。

問 当町は脳ドックに対する推奨と費用の助成がない。認知症などの早期発見と重症化予防につながる脳ドックをどう考えているか。

町長 脳ドックは毎年受

9月開始に向け研修等どうする

問 9月4日からの開始に向けて、放課後子ども教室の事業内容が周知された。支援員等の研修を計画しているか。

教育長 国のプランでは研修は都道府県が開催とあるが、安心して安全な子どもたちの居場所実現のために町独自の研修を行う。

ける必要性はないと思うが、推奨と費用の助成は関係課と協議しながら内容を精査し検討する。

図書館

今後も直営図書館で継続か

町長 直営の図書館として運営する



おがわ かつなり 小川勝也議員の視点

問 町立図書館が独立図書館となり来年で10年となる。今後も町の直営図書館で行くのか。

町長 現時点では、職員と町民が活躍する町直営の図書館として運営する。

町の教育 今後の課題は

問 昨年、旧亀代こども園のプールを法人に貸し出したが今年も行うのか。

町長 今年度も真心福祉会から要望があり、貸し出しに向けた事務手続きを担当課に指示している。

問 今年度、町立せいらう幼稚園の入園希望園児数が激減している。今後も幼稚園で存続させるのか。

町長 幼児教育を希望す

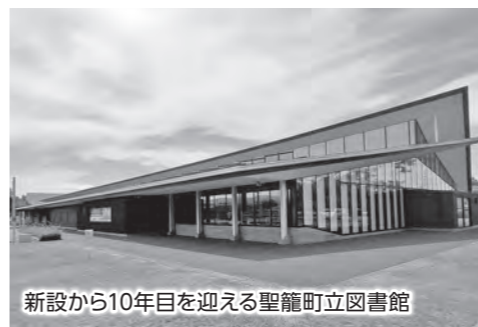
る町民の要望に添えていくことは、行政としての当然の責務だ。引き続き対応する。

問 中学校の「学古堂」は現状3年生のみが対象だ。1、2年生も対象にすべきでないか。

教育長 受験を控えている3年生を優先して募集。定員に余裕があれば1、2年生も追加募集を行う。

問 私立認定こども園に移行し2年が経過した。町からの幼稚園教諭の派遣は、町長の任期中は続けるか。

町長 法人から引き続き幼稚園教諭の派遣要望があれば、今後も続ける。



新設から10年目を迎える聖籠町立図書館

支援

放課後児童クラブの今後は

教育長 子ども教室に協力してもらおう



いとう ちはる 伊藤千穂議員の視点

問 放課後児童クラブは、9月4日から開始予定の放課後子ども教室と、どのように協力・連携していくのか。

教育長 子どもたちの活動の見守り協力、子ども教室終了後の児童クラブへの引率協力。子ども教室で実施する活動プログラム等の情報共有を図り、参加の声掛けや参加する児童の把握などを想定している。

問 児童クラブ支援員には、どのように説明しているか。

教育長 支援員の方には、詳しい説明はまだしていない。

問 児童クラブでは、障がいを持つ児童を受け入れるためにどのような対

応をしているか。

教育長 支援員に放課後児童支援員や児童厚生員の資格取得を促し、人材育成を図っている。

問 障がいを持つ児童が、児童クラブの施設を利用するには非常に不便を感じる。施設の整備をもう少し考えるべきではないか。

教育長 担当課に現地を確認させ、どのような対応が可能なのか、今後検討していきたい。



利用児童が多く手洗い場はいつも大行列

国際化

コロナ禍後の国際交流は

町長 より良い交流を検討する



さいとう ゆたか 斎藤豊議員の視点

問 国際交流事業で求められる費用対効果とは、どのようなことか。

町長 従前のものを固定化して考えるのではなく、現在の日本の社会情勢や世界情勢を踏まえて考えることが重要である。

問 今後の交流をどのように進めて行くのか。

町長 定期的にハルビン市と連絡を取って、今後の在り方について、また検討していくことは必要なのではないかと考えている。

問 今後町長も海外視察や表敬訪問も、行なうべきではないか。

町長 今後の課題と捉えている。

都市計画道路の完成年次は

問 現在、本町に都市計画道路として決定された道路は8路線である。町が事業主体となる網代浜線、次第浜線は計画決定から50年以上経過している。この両路線の完成目標年次をいつごろと考えているか。

町長 地元および関係地権者等の総意として具体的な実施要望等が出てくれば、優先順位を高くして検討するが、現状では完成目標年次を定めることができない状況だ。



積極的な国際交流を

危険

通学時の安全対策は大丈夫か

町長 効果的な安全対策を検討する



はせがわ みつあき 長谷川六男議員の視点

問 歩道が未整備の新田江線(しんでんえせん)を中学校方面に自転車通学している生徒の安全対策を、どう考えているか。

町長 意見を聞きながら詰めていく必要がある。内部検討は行っている。

問 中学校前から若沼集落入り口交差点付近までの歩道工事が終わり、今年度から通行できるようになった。それに合わせ、中学生も自転車歩道を通行するように。その歩道に進入する際、3件の転倒事故が発生している。学校は生徒にどのような指導をしたか。

教育長 同じような事故が起きないように、改めて学校に対し、生徒への交通安全マナーの指導徹底

をお願いした。

問 校門前の道路に学校であることを示す路面標示、「文」の文字を3小学校に付けたらどうか。

町長 警察とも協議しながら、その場所に応じた効果的な交通安全対策を実施していく。

参加者が少なかった町懇談会

問 まちづくり懇談会の参加者が少なかつた要因と、今後に向け分析が必要と思う。どう考える。

町長 なかなか簡単に判断がつくものではない。



早急な安全対策を望む!

無償化

子ども医療費の無償化を

町長 注視した上で考えることが重要



中村恵美子議員の視点

問 本町の子ども医療費は、令和5年度から0・1・2歳は無償化となつた。阿賀町では、18歳までが無償化となっている。本町でも、約1300万円あれば実現できる。子どもの医療費を18歳まで無償化するべきでないか。
町長 今後、子育て支援の検討を行う際においても、子育て支援全体の中で医療費に対するもの、保育料に対するもの、給食費に対するもの等への支援について何を優先するか。また、国の子育て支援策も動いているので、注視した上で考えることが重要だ。

補聴器購入助成額の拡充を
問 本町の補聴器購入助成は、世帯収入により2万円から3万円だ。補聴器購入の助成額の拡充はできないか。
町長 今後、町では各市町村の実施状況を把握し、最適な事業となるよう見直しの必要性も含め検討していきたい。

問 2024年秋以降も引き続き保険証の発行はできないか。
町長 法律が成立したばかりなので、申し入れを今行うことは難しいと考えている。



無償化で安心して子育てできる聖籠町に

奨学金

聖籠町育英資金貸与の意義は

町長 町民に等しく学びの場を



手嶋満議員の視点

問 昨年度、町は育英資金貸与制度の対象者および返還期間等の見直しを行うことで利用者の利便性、経済的負担のさらなる軽減を目的として改正を行った。しかし、年々貸与金額は減少している。現状をどう捉えるか。
教育長 町以外にもさまざまな給付制度がある。多種多様な制度の中で、利用する方が自分のニーズに合った制度を利用されていることが要因と考える。

問 現在、貸与件数、返還が開始されている件数、延滞件数は何件か。
教育長 貸与件数は、新規貸与者21件、継続貸与者35件の計56件。返還を行っている件数229件、延滞件数は6件。
問 延滞債権に対し、どのような取り組みを行っているか。
教育長 延滞が発生した際に、本人および連帯保証人への文書・電話・訪問により督促に努めている。また、延滞分の一括返還が困難な場合は返還の相談を行い、分納等で回収を行っている。



全ての子どもたちに平等な教育を

果樹園 果樹の雪害対応 現状と今後は

町長 具体的支援を農家に周知した



田中智之議員の視点

昨年12月18日からの大雪で、多くのぶどう・さくらんぼ園で棚やハウス、果樹に被害があった。農家の精神的・経済的ダメージは大きい。そんな中、町の対応に対し農家からは不満の声が聞かれた。
問 12月26日に県の支援事業はないと判明したが、町単独で緊急支援をするという発想はなかったか。
町長 その時点では県からは補助金制度全般の回答がされてはいなかった。
問 雪害による被害額と損害額を把握しているか。
町長 被害額は約2500万円、損害は現時点での把握は難しい。
問 温暖化による異常気象が常だ。想定外の災害

対応のため農業災害復旧基金を創設してはどうか。
町長 基金の創設を行うよりも、今の共済・収入保険の活用を推奨したい。

バイオマス発電所 延期は3年か
問 発電所の建設と運転開始が3年延期された。発電所稼働の雲行きが、当初と変わってきたように思える。3年遅れなのか5年なのか、それともなか。
町長 遅れる理由の中に埋蔵文化財うんぬんとあり、その確認が工事を止めない適切な方法だと思



被災者の身になって、支援を!

将来像 なぜ話をまとめられなかったのか

町長 丁寧に対応したのだが



青木順議員の視点

問 海のにぎわい館の指定管理者を公募したが、応募はなかった。なぜか。
町長 かなりの時間を要し、協議を行ってきた。内容も互いに了解でき、指定管理の公募を行ったが応募はなかった。理由は分かっている。
問 新たな管理者となった場合、経費削減はどの程度あったか。
町長 現委託業者には年間約1100万円の委託料だ。削減効果は年間約750万円と想定していた。

値上げが止まらない
問 電気代の値上げ後、町の各施設はどの程度電気が上がるのか。
町長 公共施設全体で、1165万円の増を見込んでいる。

スポーツ環境 改善せよ
問 物価高騰で子どもの改善せよ。
町長 当面は町が管理。



海のにぎわい館の将来性をしっかり決めよ!

町民との意見交換会



5月21日、第2回目となる「町民との意見交換会」を開催しました。今回は3年前の開催時の反省を踏まえ、活発な意見交換ができるよう2つのグループに分かれて行いました。

議会や町政に対し、さまざまな意見をいただくことができたので、主な意見を紹介します。

議会への意見

●議員と町民の距離が遠いと感じる。議員との意見交換を増やすことではないか。

●集落内で議員活動を行っているのか。議員は集落にとって身近な存在となるべきではないか。

◆議員の定数・報酬◆

●今以上に仕事をしてくれるのであれば、議員定数、報酬を増やしても良いのではないか。

●議員の報酬、定数はそのままが良いが、議員の顔や方針が見えないこと、議員の考え方がよく見えないことが問題だ。

●定数と報酬や議員のなり手不足の問題は、国全体の問題であると思う。

町政への意見

●議会だよりの町民登場のコーナーで、「子どもたちを連れて行ける場所があればいい」という意見があった。聖籠地場物産館を上手く活用することはできないか。

●町立せいらう幼稚園の預かり時間が18時までではないか。

●冬期の中学校バスの運行は、19時までであれば、利用者も増えるのではないか。

●町循環バスをデマンドタクシーにしてはどうか。

●高齢者の交通手段として、タクシー券だけではなく、デマンドタクシー導入等を考える時期とされているのではないか。

●商工会が、役場管理職等との意見交換会を企画したが、コロナ禍で中止となった。あらためて商工会との交流を行ってほしい。



●行期間を延ばしてほしい。せいらう幼稚園への送迎者の交通マナーが徹底されていないと感じる。事故が発生しないよう、注意喚起を行ってほしい。

●屋外の防災行政無線がよく聞こえない。対処してほしい。

●幼稚園バス待合所を撤去すると聞いたが、集落では再利用して循環バスの待合所にしたと考えている。その場合は集落の管理となるのか。

●今年には議会の改選年となります。いただいた意見は議員間で共有し、議会としてどのような取り組みができるのかを、新体制となった議会での検討課題にしたいと考えています。また、町政に対していただいた意見を町に文書で報告しております。

見て聞いて話し合った 委員会レポート

私立認定こども園を調査

総務文教常任委員会

5月16日に聖籠はじめこども園とハイモニーこども園の現地視察を行いました。聖籠はじめこども園は、年間を通じて室内温水プールが使用でき、スイミング講師が指導を行っているとのことでした。

●現在、連携がとれているとのことでした。今後、議会として町の幼児教育環境がさらに改善され、安心して保護者が子どもを預けられる環境となるように注視していきます。

(文責 小川 勝也)

園は、広々とした玄関と、独立した舞台のある遊戯室があり、大規模な園舎でした。教育方針は、それぞれの法人の教育・保育理念のもと、町の教育方針に沿って工夫し、教育・保育がなされていることを確認しました。

●町職員の派遣は、初めての試みということもあり、各園の保育士と町から派遣された職員と双方に不安等もありました。



令和4年度 政務活動費報告

政務活動費って？ 地方議会の議員が行う政策調査研究等の活動のために交付される費用のことです。聖籠町では本人の申請により月額1万円が交付されます。



議員氏名	交付額	合計額	返納金	主な用途
斎藤 豊	70,000	67,826	2,174	「三重県川越町」研修・視察、文房具等
高崎美由貴	120,000	74,250	45,750	「三重県川越町」研修・視察、議員NAVI年会費等
伊藤千穂	120,000	80,750	39,250	「三重県川越町」研修・視察、日本教育新聞等
手嶋 満	申請なし			
宮沢さやか	120,000	107,510	12,490	「三重県川越町」研修・視察、日本教育新聞、文房具等
小川勝也	120,000	84,258	35,742	市町村議会議員特別セミナー参加費、地方議会人等
青木 順	120,000	37,242	82,758	みどり丸通信作成費等、文房具等
田中智之	120,000	63,803	56,197	みどり丸通信作成費、しんぶん赤旗、文房具等
高松守雄	120,000	87,882	32,118	みどり丸通信作成費、勉強会会場費、日本経済新聞等
宮沢光子	120,000	120,000	0	陽だまり通信送料、しんぶん赤旗、地方議会人等
中村恵美子	120,000	120,000	0	広報印刷、折込料等
須貝龍夫	60,000	8,015	51,985	USB、FAX用インク等
長谷川六男	120,000	107,616	12,384	みどり丸通信作成費、地方議会人、トナーカートリッジ等
五十嵐利栄	120,000	120,000	0	日本経済新聞、農業新聞、しんぶん赤旗、地方議会人等

ようこそ聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～

「ようこそ聖籠へ!」では、他市町村出身で、
現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



あらき よしふみ
荒木 祥史さん
(真野)



聖籠町⇄ハワイの生活を!



今回は真野集落の荒木
さんご家族です。

Q 家族構成を教えてください。

妻と私、長男(16歳)、
長女(13歳)、次男(3歳)
の5人家族です。

Q 出身地と聖籠町在住年
数を教えてください。

出身は新潟市北区(旧
豊栄市)で、聖籠での在
勤が12年です。

今年の4月から聖籠に
住んでいます。

Q 聖籠町の良いところ(好
きなところ)を教えてください。

ださい。

町がコンパクトで行政
や施設が近くにあり、バ
イパスや高速へアクセス
が楽なところ。

Q どんな町になってほし
いですか。

子育て支援が充実し、
若者や子どもたちが多く、
活気あふれる町になって
ほしい。

Q 荒木さんご家族の夢を
教えてください。

全員がハワイ好きなの
で、子どもたちの誰かが
ハワイ在住で、聖籠町⇄
ハワイで生活したい。

お知らせ

～ information ～

議会トップページは
こちらから



次回の定例会は、**9月20日(水)**開催予定です。

- ① FM 放送
エフエムしばた 76.9MHz
- ② インターネットサイマルラジオ
右のQRコードから
聴くことができます。

本会議を
聴くことが
できます



★表紙の写真★

「天まで届け みんなの想い」
(蓮小創立150周年の大運動会)

明治6年開校の蓮野小学校は今年で創立150
年。記念として児童の想いを記したバルーン
を、青い空にリリースしました。(5月20日)

発行責任者

議長 五十嵐利栄

広報広聴常任委員会

- 委員長 宮沢さやか
- 副委員長 伊藤 千穂
- 委員 中村恵美子
- 田中 智之
- 青木 順
- 高崎美由貴

広報広聴常任委員会
委員 青木 順

今回の議会だよりの発行で、この
メンバーとしての最後の議会だより
となります。多くの方に見ていただ
き、どこかで議員に会ったらご意見
などいただけたら幸いです。

さてこの夏、8月27日は聖籠町議
会議員選挙です。町長や議員は町民
からの投票によって選ばれます。あ
くまで株主は町民で、我々は4年間
雇われるという感じになっています。
棄権することなく、多くの方に投票
していただきたいなと思っています。

聖籠町の町長、議員の選挙は夏に
行われます。成人式も夏ですね。こ
れは亀代村と聖籠村が合併し、聖籠
町が誕生したのが昭和52年8月だつ
たからだそうです。

最後になりますが、物価高騰、電
気料金の値上げなどで家計にも体
に厳しい夏が予想されます。何事も
なく、穏やかな日々を過ごせますよ
う願っております。

編集後記

発行 新潟県聖籠町議会
編集 広報広聴常任委員会
印刷 昭栄印刷株式会社

〒957-0192 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635-4 TEL (0254) 27-1967 FAX (0254) 27-6133

議会だよりは町のホームページでもご覧になれます

聖籠町議会

検索

聖籠町議会だよりは、環境にやさしい植物油インキを使用しています。